

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

2020 年 12 月 01 日 現在

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

氏名: Sun Shubin

価値観・興味・関心事項	<p>大事にしたい価値観、興味、関心を持っていることなど</p> <ul style="list-style-type: none">●価値観 誠実、信用、勤勉、イノベーション●興味 ニュースと本を読みます。●関心 科技の進化、ビジネスイノベーション、経済とマネージメント
強み等	<p>自分の強み、弱みを克服するために努力していることなど</p> <ul style="list-style-type: none">●強み 課題の発見と解消能力●弱みを克服するために努力していること コミュニケーションとプレゼン能力を向上して 個人の社会ブランドと影響力を強化します。 GitHub、LinkedInなどソーシャルメディアを利用し、さまざまな資料を発表し、ソーシャルネットワークを拡大しています。
将来取り組みたい仕事や働	<p>今後やってみたい仕事(職種)や働い方、仕事で達成したいことなど</p> <ul style="list-style-type: none">●仕事(職種) マネージメント関連な仕事●働い方、仕事で達成したいこと プロジェクトのマネージメントから スタートして ビジネスマネージメントを目指して努力しています。 中小企業診断士のテスト内容を中心として 有名な大学のMBA科目を参照して資料を揃って自習します。 普通のエンジニアとして 開発の仕事を稼働する場合 一人の価値を貢献します。マネジメント仕事の場合、個人の知識、経験を活用して 数倍の価値を貢献することが可能です。
これから取り組むこと等	<p>今後の向上・習得すべき職業能力や、その方法など</p> <ul style="list-style-type: none">●職業能力 コンサルティング能力、特にビジネス文書作成、プレゼンとコミュニケーション能力●方法 IT業界の進化によって ケーススタディを進んでいます。
その他	<p>キャリアプラン内容、作成目的、活用など</p> <ul style="list-style-type: none">●キャリアプラン内容 今業界情報、個人の興味と関心の事によって自分の自習・努力のことですが また 科技の進化、業界の変化、仕事内容の変化などのさまざまな不確定性があります。●キャリアプラン作成目的 個人の未来のために 最適な仕事を探します。●キャリアプラン活用 知識と経験の活用の上、仕事業績向上のために 公開しました。

このページはまだ 更新中です(2020/11/20)

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

氏名: Sun Shubin

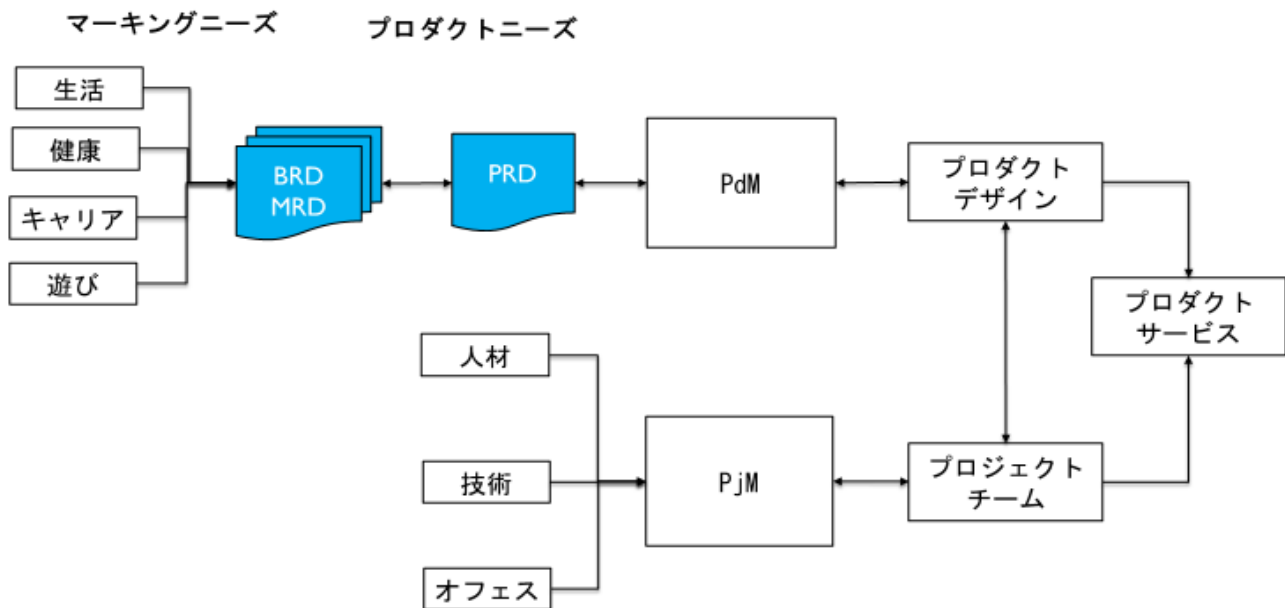
■強み1: ビジネスコンサルティング(1/3)

●プロダクトマネージャー(PdM)・プロジェクトマネージャー(PjM)

プロダクトマネジメントとプロジェクトマネジメントの経験に基づき IT業界の進化によって 大学授業用のテキストを編集・更新しています。

以下の図面は理解しやすいイメージです。

プロダクトマネジメント・プロジェクトマネジメント



関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

	プロダクトマネージャー (PdM)	プロジェクトマネージャー (PjM)
必要な知識	ソーシャルネットワーク	ITIL
	一般心理学・行動経済学	PMP
	ユーザーエクスペリエンス	IT関連知識
	エンドユーザー	プロダクトオーナー
インプット情報	業界の情報	プロダクトデザイン
アウトプット情報	プロダクトデザイン	プロダクト
主な作業内容	マーケティング調査	スコープ管理
	ユーザーエクスペリエンスデザイン	スケジュール計画と管理
		チーム体制、要員計画と管理
		見積、コスト管理
		品質管理
		リスク管理
成果物	BRD	設計書
	MRD	ソース
	PRD	テストケースとデータ
		プロジェクトマネジメントレポート
	デモ	システムガイド

* 日本語用語の確認と資料整理なので、このページを更新しています。

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。 Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

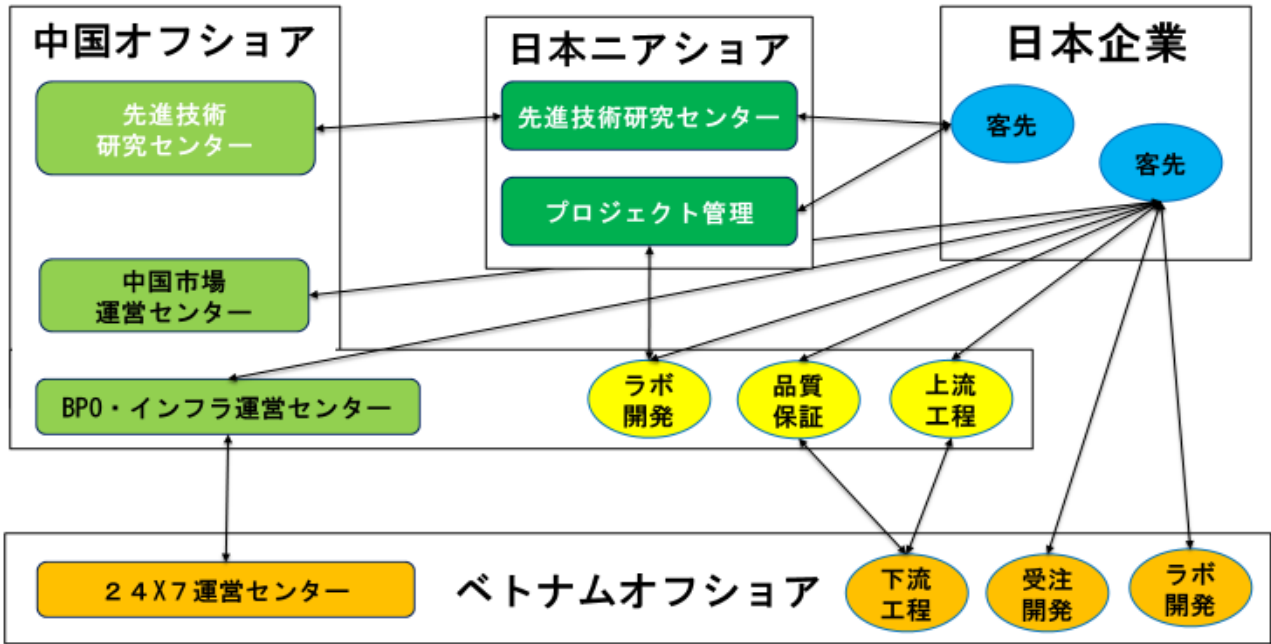
氏名: Sun Shubin

■強み1:ビジネスコンサルティング(2/3)

●ニアショア・オフショア開発業務のイノベーション

中国の先進技術、安心な品質とベトナムの低コストを組み合わせることでリスクをコントロールし、プロジェクトの利益を確保します。

ニアショア・オフショアのリソース活用のビジネスモデル



関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

mailto:sunshubin@outlook.jp

✓安心な品質 中国のIT業界は25年の日本向けソフトウェア開発経験を積み、高品質の納品とサービスを提供することができます。

✓豊富な人材 先進技術人材について まだ10年以上 2%~5%のニーズが続いています。中国の大学にIT+日本語の学科を設立しました。先進技術人材と日本語のIT人材需給を確保できます。

✓**低いコスト** IT人材の平均年収について 日本人は600万円/年、中国人は400万円/年、ベトナム人は 200万円/年、中国とベトナムの人材を組み合わせると 開発コストを削減できます。

✓**スピード対応** 開発プロセスは「ウォーターフォール型」ではなくて「アジャイル型開発」になりました。ビジネスニーズによって機能を早速追加・修正することができます。

✓**先進技術の活用** 中国の先進技術人材、オフショア開発人材を活用し、課題を解決し、価値創造と事業共創のグローバルビジネスモデルになります。

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub(<https://github.com/sunshubin-japan/>)から確認できます。 Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

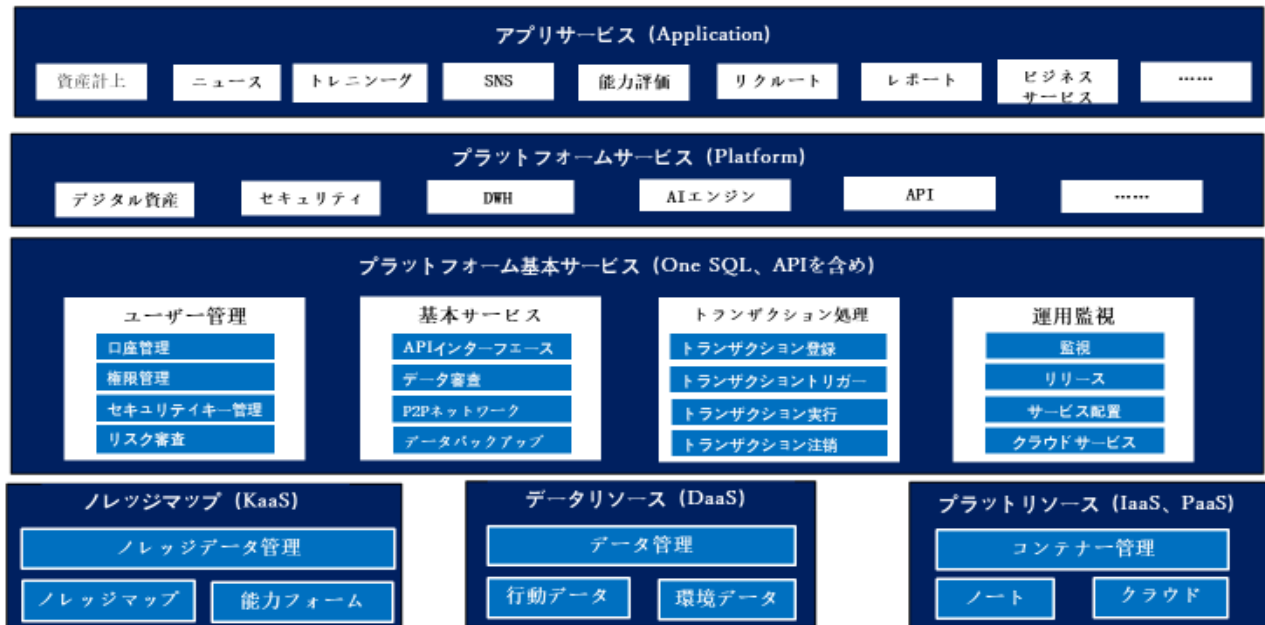
氏名: Sun Shubin

■強み1:ビジネスコンサルティング(3/3)

●グローバル運営のDXプラットフォームアーキテクチャー

企業にとって インフラへの投資を最優先に考えるという意識改革は非常に重要なことです。
想定しているアプリの基幹システムのプラットフォームアーキテクチャを研究しています。

プラットフォームアーキテクチャ



関連GitHub: <https://github.com/experience-share/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

✓セキュリティ保証 ユーザーの認定、権限管理

✓データ管理と連携

✓データ分析と意思決定支援システム

✓システム構成と更新

✓ユーザー個人情報管理 二重認証の設計

✓マイクロサービスデザイン SOA設計によって 各サービスのデータとインターフェースを設計しました。

✓オンラインとバッチ処理のスケジュール設計

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。 Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

氏名: Sun Shubin

■強み2: EdTechとHRTechの人材バンク(人資銀行)ビジネスモデル(1/3)

●ビジネスソリューション

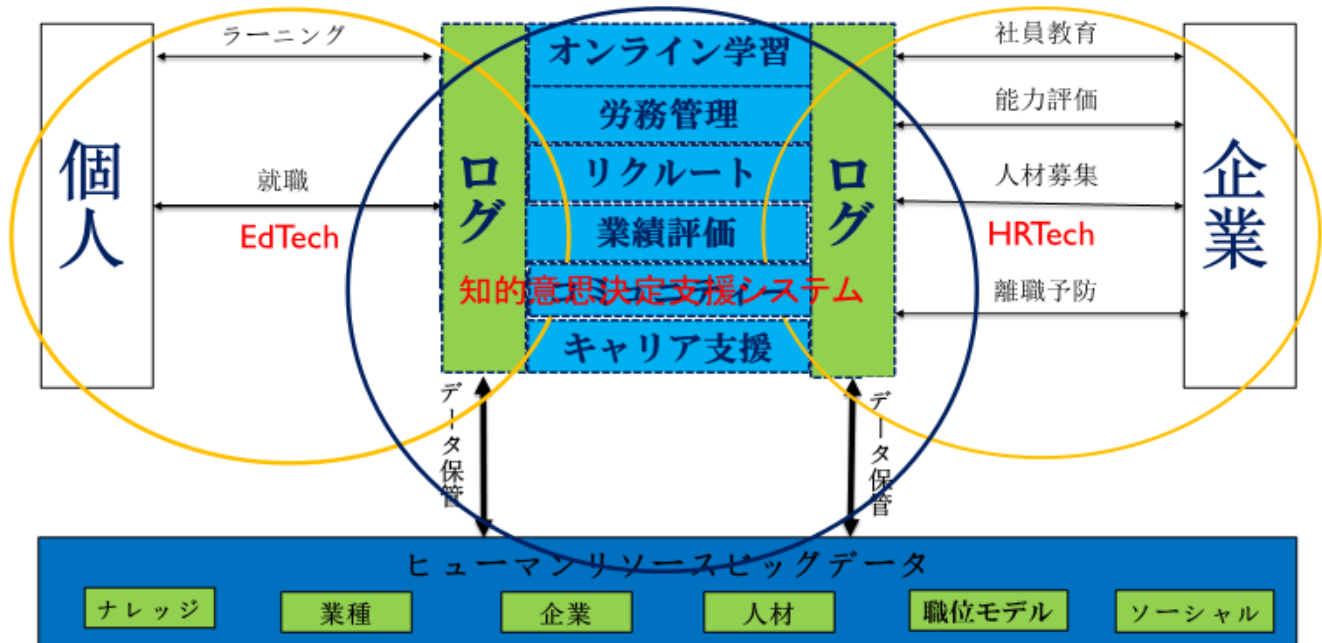
教育技術(EdTech)市場の規模は200万億円以上、まだ 毎年10%以上を増長しています。

ヒューマンリソース管理技術(HRTech)市場の規模は50万億円以上、まだ 毎年9%以上を増長しています。

EdTechとHRTechをを組み合わせ、クラウドやビッグデータ解析、人工知能(AI)など最先端のIT関連技術を使って、オンラインライニングと学力分析から、採用・育成・評価・配置、離職リスク予防まで人事関連業務を行う、採用やタレントマネジメント、リーダー育成、評価、給与計算、業務改善など幅広い領域に新しいテクノロジーを導入し、巨大ビジネスに成長する可能性も期待されています。

以下の図面は理解易い業務イメージです。

EdTechとHRTechの新事業ビジネスモデル



関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

✓**学力診断テスト** 学力を把握・分析し、指導上の課題を明らかにするとともに、個人に応じたきめ細かな学習プランの工夫や改善の充実に役立てます。

✓**職業能力評価** 仕事をこなすために必要な「知識」と「技術・技能」に加えて、「成果につながる職務行動例(職務遂行能力)」を評価したものです。

✓**最適化の人材紹介** 学力診断テストと職業能力評価を基に 企業の職位の能力マップとマーチングして マーチングの結果がその80%以上のポイントと一致する人材を企業に紹介します。

✓**人材管理分析と評価** 組織の可視化により適材適所を実現、人が育つ組織になります。従業員満足度調査も簡単、基幹システムとの連携し、退職リスクも早期発見、人材情報の一元化になります。

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/career-consultant/>、<https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub(<https://github.com/sunshubin-japan/>)から確認できます。 Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

2020 年 12 月 01 日 現在

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

氏名: Sun Shubin

■強み2: EdTechとHRTechの人材バンク(人資銀行)ビジネスモデル(2/3)

●人材育成ソリューション

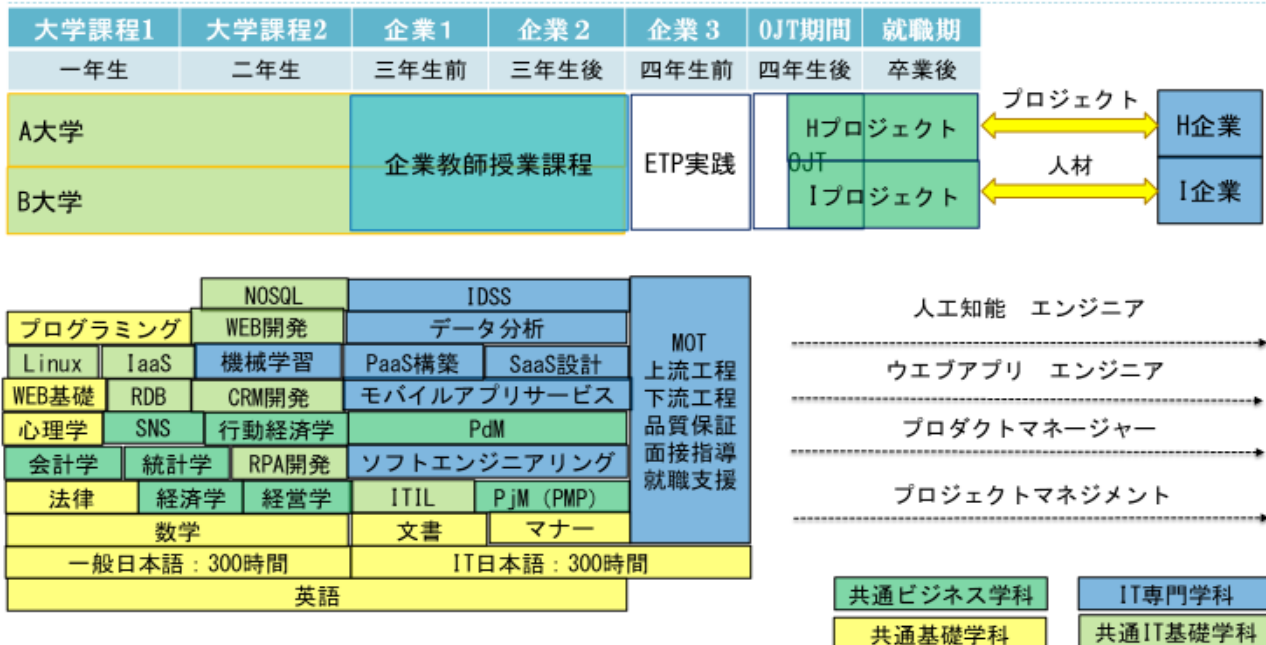
2017年から 中国有名の北京師範大学のイベントに参加して 教育学と教育技術など知識を勉強しています。さらに 中国の大学、中学の教育現場の現状と将来のニーズを調査しました。

2030年まで IT人材不足は続いています。IBMの成功ケースとマーケティングニーズによって 新しいIT企業と大学の協力の人材育成モデルをデザインしました。

以下の図面は理解易い人材育成プランのイメージです。

上: 大学と企業の協力モデル、下左: IT専門学科4年間の課程、下右: 人材のクリアパス

人材育成モデル



関連GitHub: <https://github.com/career-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

図面の説明(このページはまだ 更新中です。2020/11/1):

		授業内容	担当先生	メモ
一年生		大学共通学科	大学先生	
二年生		大学専門基礎学科	大学先生	
三年生	前半	ビジネス学科	大学先生	
	後半	専門学科(ケーススタディを含め)	企業先生	
四年生	前半	ETPケーススタディのチーム管理	大学先生	
		ETPケーススタディ(総合)	企業先生	
	後半	論文/設計	大学先生、企業先生	
		企業OJT	企業先生	

評価ポイント	評価内容	得点
出欠勤	出欠勤の回数	10
宿題・練習	評点	10
テスト		60
ケーススタディ	プレゼン、	20
全得点		100

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/sb-edtech/>、<https://github.com/career-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。

Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

氏名: Sun Shubin

■強み2: EdTechとHRTechの人材バンク(人資銀行)ビジネスモデル(3/3)

●ケーススタディのStep by Step人材育成

テキストブック資料は私の自習ノート(一部)です。今整理して「<https://github.com/sb-textbook/>」に公開しています。

太字の資料は大学講習と新入社員研修資料として活用しました。

(英): 英語 (中): 中国語 (日): 日本語 (中日): 中国語と日本語

✓外国語シリーズ

一般英語

IT英語

一般日本語 JLPT N1 JLPT N2

IT日本語基礎

日本企業の文化とビジネスマナー(敬語を含め)

✓先進技術シリーズ

仮想マシン

Hadoopプラットフォーム

グラフデータベース

データ可視化

機械学習

知的意思決定支援(IDSS)

✓新入社員教育シリーズ

Moment of Truth(中)

PythonとDjangoの入門(中)

業務プロセス自動化(中)

Vue.js(中)

✓プロダクトマネジメントシ・プロジェクトマネジメントリズ

プロダクトマネージャー(P_dM)

プロジェクトマネジメント(P_jM、中日)

ソーシャルネットワーク

ソフトウェア開発プロセスと設計

モバイルアプリデザイン

行動経済学

✓メインフレーム開発シリーズ(中国語・日本語)

COBOL(中日)

PL/1(中日)

TSO(中日)

JCL(中日)

✓コンサルタントシリーズ

中小企業ビジネスイノベーション

キャリアデザイン

コンサルのビジネス文書

CRM

以下のケーススタディは技術と業界ビジネスの進化によって 更新の場合があります。

ケーススタディ	習得知識・能力
銀行預金システムの入出金と帳票	メインフレーム(IBM z/OS)
企業の物流システム	Java
JLPTオンラインライニングアプリ(端末版・WEB版)	WEB、IOS、Android
プロダクトデザイン	プロダクトマネージャーの知識
ECサイト	(準備中 2020/11/1)

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

2020 年 12 月 01 日 現在

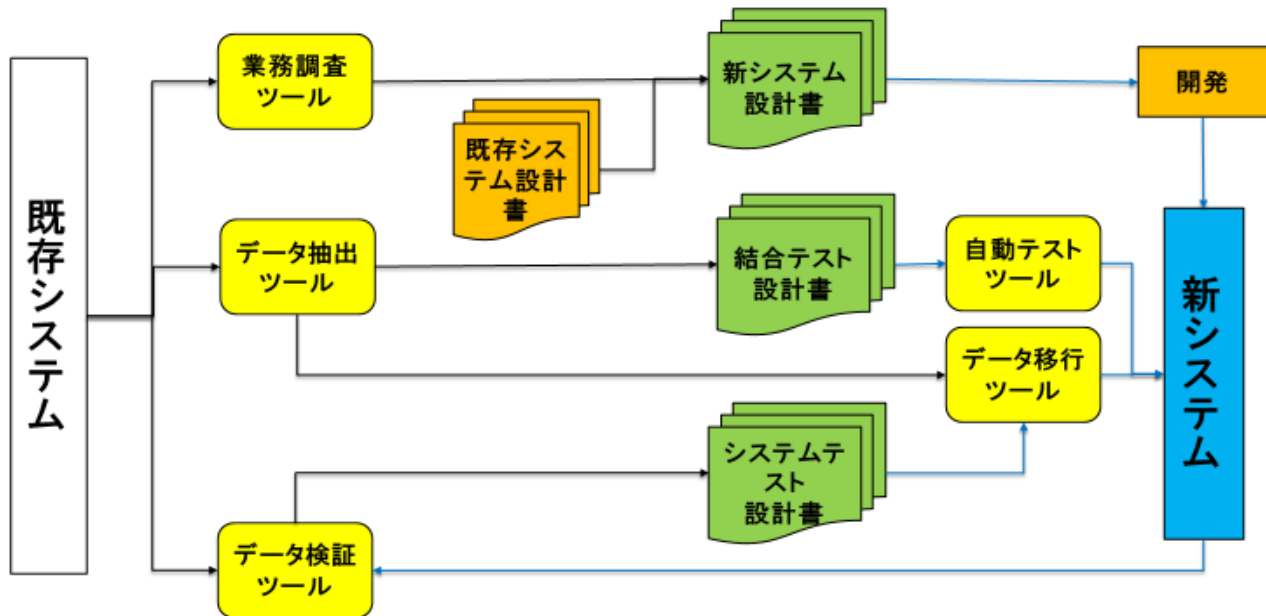
氏名: Sun Shubin

■強み3: 品質保証・業務プロセス改善(1/2)

●業務プロセスの自動化・システム移行・再構築ソリューション

業務の更新と新技術応用によって 毎10年ごろ 業務システムの再構築は 多いです。
けれども 現行システムのコードと仕様書は不一致のケースは多いです。
通常の開発プロセスのような 人工調査の場合 コストは高い、さらに時間は長いです。
開発プロセスを工夫してさまざまなツールを開発して 一部作業は自動化になります。

システム移行・再構築のソリューション



関連GitHub: <https://github.com/experience-share/>

mailto:sunshubin@outlook.jp

お客様の専用開発環境に 利用可能なツールは少ないです。Excel VBAで 以下のツールを作成しました。

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| ○自動テスト(Mainframe) | ○ソースコンペア | ○システム機能調査ツール |
| ○自動テスト(Junit) | ○自動バックアップ&納品 | ○データ移行・導入ツール |

✓**ツールのデザイン** ビジネス作業について 定形作業は多いですが 人工作業の場合 時間が長い、ミスが多い、生産性と品質は保証できません。ですから 作業のシナリオを整理して、どのステップは必ず人工作業、どのステップはツール作業できる、作業プロセスを工夫して 自動作業ツールをデザインします。

✓**業務調査自動化** 現行システム業務名によって システムジョブ、PGMを読み込み、ソースのコメントとロジックを判断して 自動なシステムマップを作成します。

✓**ソース自動変換** 新システム仕様書によって 現行システムのソースを読み込み、新システムのソースを一部 自動な作成します。

✓**データ移行自動化** 現行システムの必要なデータを 新システムにコピーします。

✓**データ検証自動化** 新旧システム並行運用の時 新旧システムデータ一致性を自動検証します。

✓**ツールの効果** 新人教育の所要時間は短縮しました。さらに チームの生産性は200%以上にアップ、コストは30%以上を減少しました。プロジェクトの利益は通常よりアップになりました。

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。

Ver:4.11.15.110

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

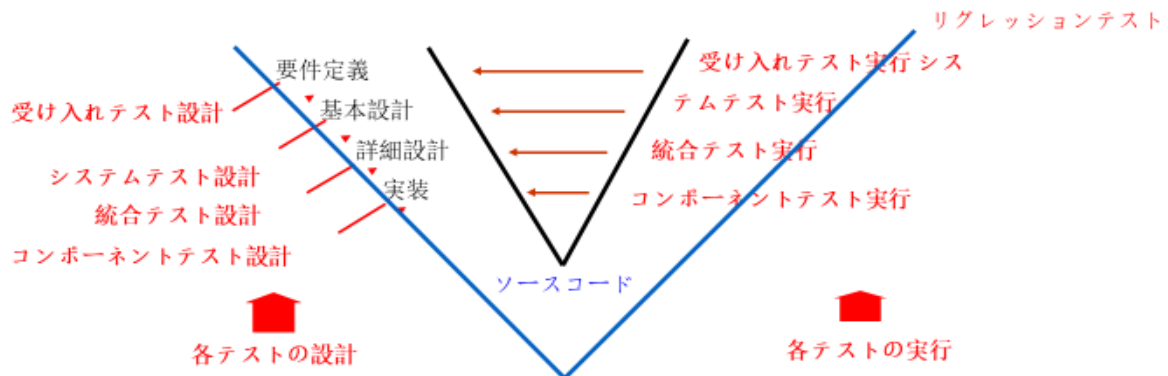
2020 年 12 月 01 日 現在

氏名: Sun Shubin

■強み3: 品質保証・業務プロセス改善 (2/2)

テストが開発工程(「運用と保守」を除いた)に占める費用割合は46%にもなります。ソフトウェアライフ全体コストの15%の割合
品質保証はユーザーやその他ステークホルダーの期待通りの動作 内容であることの妥当性確認をすることだけではなく、おきえ様の信頼を積み重ねることです。

品質保証ソリューション



アジャイル開発（スクラム）ソリューション：設計、製造、テストの平行作業の早期テストモデル

サイクル	要件定義	基本設計	詳細設計	統合テスト	システムテスト	受入テスト
設計作業	マイクロサービス定義	マイクロサービス機能設計	マイクロ設計	設計書更新		
製造作業	インフラ整備	仮サービス	機能開発	ソース保守		
テストポイント	インターフェース	インターフェース	コンポーネントテスト	サブシステム間機能確認	システム機能、性能、安定性などの確認	ユーザーニーズの最終確認

関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

✓**早期テスト(シフトレフト)で時間とコストを節約** テスト担当者がシステム設計者と密接に連携して作業することにより、両者が設計とその設計をどうテストするかに対する理解を深めることができる、結果として、基本的な設計の欠陥が混入するリスクを低減でき、テストケースを早い段階で識別できる。

✓**アジャイルモデルで数回検証** インフラ整備→マイクロサービス(仮)→コンポーネント(仮)→モジュール開発→コンポーネント構築→マイクロサービス構築→システム整備の順番によって まず 仮の部品で基盤機能とインターフェースを確認して基本サービスの機能をテストします。あと、各部品のサービスを開発して全体を統合して 既定のサービス機能をテストします。

✓**設計・開発・テストの平行作業** システム設計、テストケース設計、開発・製造、テストの担当者は一人ではなくて 別々のメンバーです。設計不備の早期発見は可能です。

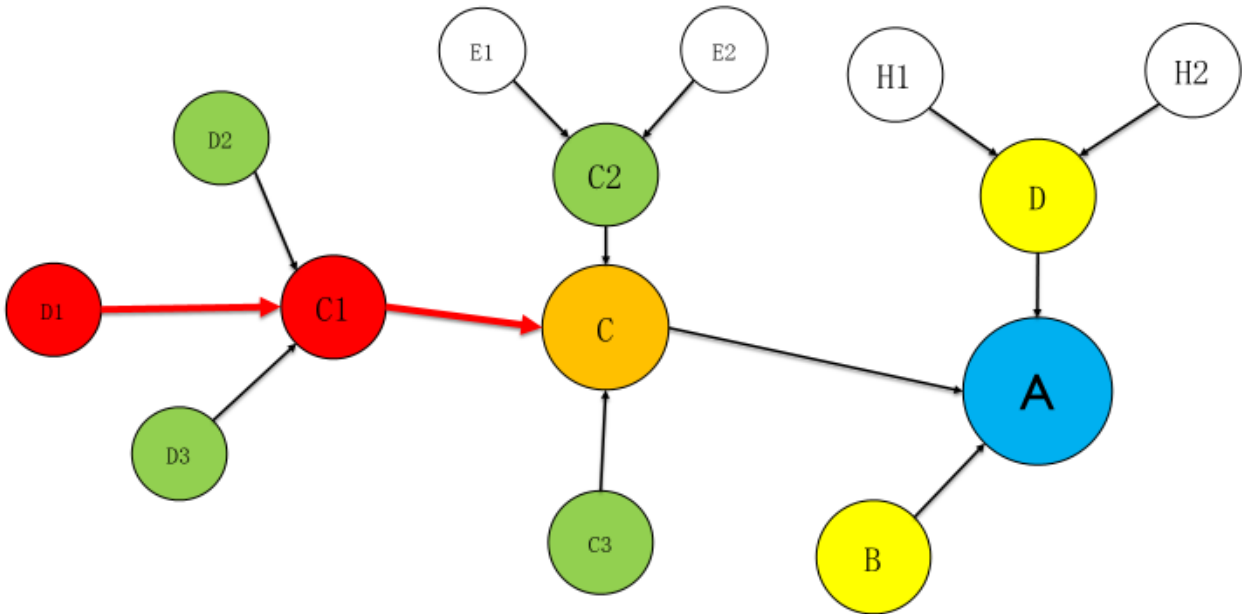
✓**受入テスト、システムテスト、統合テスト、結合テストの平行作業** テストケースを早期作成して、毎サイクル成果物リリースの時 各テスト環境の順番(結合テスト→統合テスト→システムテスト→受入テスト)によって 自動テストし 正常の場合 次のテスト環境にソースをリリースしてテストを実施します。欠陥は早期発見できます。

✓**業務プロセス自動化の工夫** 開発環境とテスト環境の自動整備、プロジェクト資産の自動管理、自動リリース、自動テストなどのツールを工夫して メンバーの生産性と成果物の品質は向上になります。

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。 Ver:4.11.15.110

意思決定システム



関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

キャリアプラン

個人情報保護のため 無断で使用することはご遠慮ください。

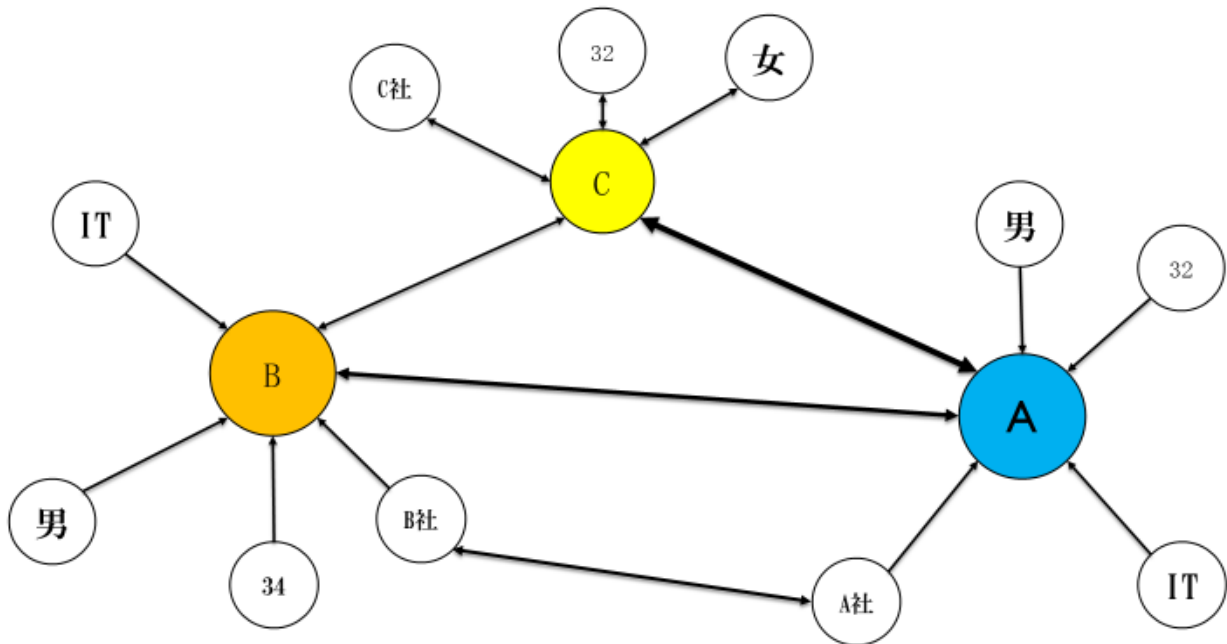
キーワードについてGitHub「<https://github.com/sb-textbook/>」から確認できます。

■研究2:ソーシャルネットワーク

2020 年 12 月 01 日 現在

氏名: Sun Shubin

ソーシャルネットワーク



関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

<mailto:sunshubin@outlook.jp>

このページ作成中です。(2020/10/15)

このページの資料の関連GitHub: <https://github.com/business-consultant/>

最新の情報と資料の著作権について個人のGitHub (<https://github.com/sunshubin-japan/>) から確認できます。

Ver:4.11.15.110